

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2000-229197

(P2000-229197A)

(43) 公開日 平成12年8月22日 (2000. 8. 22)

(51) Int.Cl.⁷

識別記号

F I

テーマコード(参考)

D 0 6 F 35/00

D 0 6 F 35/00

A 3 B 1 5 5

審査請求 有 請求項の数 4 O L (全 7 頁)

(21) 出願番号 特願平11-31305

(22) 出願日 平成11年2月9日 (1999. 2. 9)

(71) 出願人 000100850

アイセン工業株式会社

和歌山県海南市小野田258番地

(72) 発明者 菅谷 順彦

和歌山県海南市小野田258番地 アイセン

工業株式会社内

(74) 代理人 100107308

弁理士 北村 修一郎

Fターム(参考) 3B155 AA01 AA16 AA26 BB02 CC06

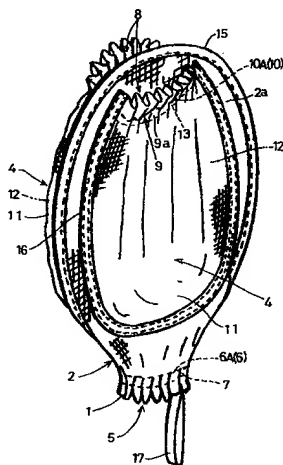
MA01 MA02

(54) 【発明の名称】 洗濯用ネット

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 複数の洗濯物を種類等に応じて分別した状態で洗濯することができるものでありながらも、使用に際しての煩わしさを軽減することができる洗濯用ネットを提供する。

【解決手段】 裏返し可能に形成されたネット状生地製の袋体2の外面2aに、洗濯物が出し入れ自在に収納されるネット状生地製の複数のポケット4を設ける。袋体の口部9にはその開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体10が設けられている。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 裏返し可能に形成されたネット状生地製の袋体の外面に、洗濯物が出し入れ自在に収納されるネット状生地製の複数のポケットを設けてある洗濯用ネット。

【請求項2】 前記袋体が一つの口部を備え、前記各ポケットの口部が、前記袋体の裏返し時に該袋体内の底部側に向かって開口するように構成されている請求項1に記載の洗濯用ネット。

【請求項3】 前記各ポケットの口部には、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている請求項1又は2記載の洗濯用ネット。

【請求項4】 前記各ポケットが、前記袋体の外面に重ね合わせたネット状生地の開口形成箇所を除く周縁部を縫着して形成されているとともに、前記弾性絞り体が、前記袋体に縫着されるネット状生地の開口形成箇所のみが絞り込まれる状態で該開口形成箇所に沿って挿設されている請求項3に記載の洗濯用ネット。

【請求項5】 前記袋体の口部には、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている請求項1〜4のいずれか1項に記載の洗濯用ネット。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、複数の洗濯物を分別した状態で収納して洗濯することができる洗濯用ネットに関する。

【0002】

【従来の技術】従来、この種の洗濯ネットとしては、ネット状生地製の扁平筒状の袋体のうち、その長手方向中央位置を幅方向に沿って縫着して、洗濯物を収納する一対の袋部を区画形成するとともに、各袋部の口部の各々に、裏返しにより各袋部の開口を閉じることができる袋状の蓋部を一体形成したものが提案されている（例えば、登録実用新案公報第3023619号公報等参照）。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】上記従来の洗濯用ネットによれば、複数の洗濯物を、それらの種類や構成素材等に応じて2つに分別して各袋部に収納することにより、複数の洗濯物を2つに分別した状態で洗濯することができるが、各袋部に洗濯物を収納しただけでは、洗濯途中で各袋部内から洗濯物が抜け出してしまふ虞があるため、更に、洗濯物が収納された各袋部毎に、前記蓋部を裏返して袋部の開口を閉じなければならず、つまり、袋部の数だけ蓋部の裏返し作業を行わなければならないが、それが、洗濯用ネットの使用に際しての煩わしさを招来する問題がある。

【0004】本発明は、上述の実情に鑑みてなされたものであって、その主たる課題は、複数の洗濯物を種類等に応じて分別した状態で洗濯することができるものであ

りながらも、使用に際しての煩わしさを軽減することができる洗濯用ネットを提供する点にある。

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明の請求項1による洗濯用ネットの特徴構成は、裏返し可能に形成されたネット状生地製の袋体の外面に、洗濯物が出し入れ自在に収納されるネット状生地製の複数のポケットを設けてある点にある。上記特徴構成によれば、洗濯物を収納するポケットが複数設けられているから、洗濯時に、複数の洗濯物を種類等に応じて各ポケットに分別して収納することができる。そして、ポケットに洗濯物を収納した状態で袋体を裏返すと、裏返された袋体の内面に洗濯物が収納された各ポケットが位置するから、複数のポケット内の洗濯物の抜け出しが同時に抑制されることとなる。それ故に、複数の洗濯物を、ポケット数に応じた範囲内で自由に分別して洗濯することができるものでありながら、ポケット数に拘わらず袋体を一度裏返すだけで、各ポケットに収納した洗濯物の抜け出しを同時に抑制することができるから、使用に際しての煩わしさを軽減することができる。

【0006】本発明の請求項2による洗濯用ネットの特徴構成は、前記袋体が一つの口部を備え、前記各ポケットの口部が、前記袋体の裏返し時に該袋体内の底部側に向かって開口するように構成されている点にある。上記特徴構成によれば、袋体を裏返し操作したときには、各ポケットの口部が、裏返された袋体内の底部側に向かって開口するから、裏返された袋体自体が各ポケットの口部に対する蓋の役割を積極的に果たすため、ポケット内の洗濯物の抜け出しを更に抑制することができる。

【0007】本発明の請求項3による洗濯用ネットの特徴構成は、前記各ポケットの口部に、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている点にある。上記特徴構成によれば、弾性絞り体の弾性的収縮による各ポケットの口部の絞り込みにより、ポケット内から洗濯物の抜け出しを抑制することができ、洗濯物の抜け出し抑制効果を高めることができる。それでいて、弾性絞り体を弾性力に抗して伸張操作することによって各ポケットの口部を自由に拡大開口させることができるから、弾性絞り体の存在がポケットに対する洗濯物の出し入れの支障となることはない。

【0008】本発明の請求項4による洗濯用ネットの特徴構成は、前記各ポケットが、前記袋体の外面に重ね合わせたネット状生地の開口形成箇所を除く周縁部を縫着して形成されているとともに、前記弾性絞り体が、前記袋体に縫着されるネット状生地の開口形成箇所のみが絞り込まれる状態で該開口形成箇所に沿って挿設されている点にある。上記特徴構成によれば、袋体の外面に重ね合わせたネット状生地を縫着するだけでポケットを形成することができるばかりでなく、洗濯物の抜け出しを抑制するに当たっても、ネット状生地の開口形成箇所のみ

を絞り込む状態で弾性絞り体を挿設するだけで済むから、ネット状生地の使用量の低減化とポケット製作工程費の削減とによって、製造コストの低減化を図ることができると。

【0009】本発明の請求項1による洗濯用ネットの特徴構成は、前記袋体の口部に、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている点にある。上記特徴構成によれば、弾性絞り体の弾性的収縮による袋体の口部の絞り込みにより、裏返された袋体内からの洗濯物の抜き出しを抑制することができ、洗濯物の抜き出し抑制効果を一層高めることができる。それでいて、弾性絞り体を弾性力に抗して伸張操作することによって袋体の口部を自由に拡大開口させることができるから、弾性絞り体の存在が袋体の裏返し作業の支障となることはない。

【0010】

【発明の実施の形態】〔第1実施形態〕図1、図2は、本発明の洗濯用ネットの第1実施形態を示し、一つの口部1を備え、かつ、裏返し可能に形成されたネット状生地製の袋体2の外面2aに、洗濯により傷み易いストッキングやランジェリー等の洗濯物3が出し入れ自在に収納されるネット状生地製の2つのポケット4を設けて構成されている。

【0011】先ず、前記袋体2について詳細に説明すると、図1、図2に示すように、前記袋体2は、水通りのよい網目を備えた柔軟性のある2枚のネット状生地14を重ね合わせ、前記口部1相当箇所を除く周縁部をバイアステープ15と共に縫着して形成されている。

【0012】更に、前記袋体2の口部1には、その開口5を弾性的に収縮させる弾性絞り体6が設けられている。

【0013】詳しくは、前記袋体2の口部1には、その開口周縁方向に沿って弾性絞り体6を挿通する挿通路7が形成され、この挿通路7内に、袋体2の口部1を絞り込む状態で弾性絞り体6の一例である輪状のゴム紐6Aが挿設されている。つまり、前記袋体2の口部1に設けられた挿通路7内には、袋体2の開口5を弾性的に収縮させる状態でゴム紐6Aが挿設されている。

【0014】従って、前記袋体2の口部1に挿設されたゴム紐6Aを弾性力に抗して伸張操作することによって該口部1を自由に拡大開口させることができ、また、前記ゴム紐6Aの伸張状態を解除すると、ゴム紐6Aの弾性復元力によって袋体2の口部1が絞り込まれてその開口5が収縮する。

【0015】次に、前記ポケット4について詳細に説明すると、図3に示すように、前記各ポケット4の口部9は、袋体2の裏返し時に該袋体2内の底部2A側に向かって開口するように構成されているとともに、図2に示すように、前記各ポケット4の口部9には、その開口8を弾性的に収縮させる弾性絞り体10が設けられてい

る。

【0016】前記各ポケット4は、袋体2の外表面2aに重ね合わせたネット状生地11の開口形成箇所9aを除く周縁部を、バイアステープ16を介して縫着して形成されていて、袋体2の外表面2aとネット状生地11との間に洗濯物3を収納する収納空間12を形成する状態が形成されている。前記弾性絞り体10は、袋体2に縫着されるネット状生地11の開口形成箇所9aのみが絞り込まれる状態で、各ポケット4の口部9を形成する該開口形成箇所9aに沿って挿設されている。

【0017】尚、前記袋体2を構成するネット状生地14と袋体2に縫着されるネット状生地11とは同じ素材からなるものである。

【0018】更に、前記袋体2に縫着される各ネット状生地11の開口形成箇所9aには、それに沿って弾性絞り体10を挿通する挿通路13が形成され、この挿通路13内に、ネット状生地11の開口形成箇所9aを絞り込む状態で弾性絞り体10の一例である帯状のゴム紐10Aが挿設されている。つまり、前記袋体2に縫着される各ネット状生地11の開口形成箇所9aに設けられた挿通路13内には、対応するポケット4の開口8を弾性的に収縮させる状態でゴム紐10Aが挿設されている。

【0019】尚、前記袋体2に縫着される各ネット状生地11は、予め、ゴム紐10Aにてその開口形成箇所9aのみが絞り込まれる状態に構成しており、その状態で、ネット状生地11の開口形成箇所9aを除く周縁部がバイアステープ16を介して袋体2の外表面2aに縫着されている。

【0020】ところで、前記ネット状生地11を袋体2の外表面2aに縫着した状態では、該ネット状生地11の中央部側に弛みを持たせてあり、この弛みの存在によって、例えば、ネット状生地11を袋体2の外表面2aに弛み無く縫着した場合に比して、前記収納空間12を大きく確保できるように構成されている。

【0021】従って、前記袋体2に縫着された各ネット状生地11の開口形成箇所9aに挿設されたゴム紐10Aを弾性力に抗して伸張操作することによってポケット4の口部9を自由に拡大開口させることができ、また、前記ゴム紐10Aの伸張操作を解除すると、ゴム紐10Aの弾性復元力によってポケット4の口部9が絞り込まれてその開口8が収縮する。

【0022】次に、このように構成された洗濯用ネットの使用方法を、図3～図7に基づいて説明する。

【0023】先ず、図4、図5に示すように、前記各ポケット4のゴム紐10Aを弾性力に抗して伸張操作してその口部9を拡大開口させ、ポケット4の開口8を通して収納空間12に、種類や構成素材等に応じて2つに分別された洗濯物3をそれぞれ押し込み収納する。

【0024】その後、図6、図7に示すように、前記袋体2のゴム紐6Aを弾性力に抗して伸張操作してその

口部9を拡大開口させながら袋体2を裏返すと、図3に示すように、裏返された袋体2の内面に洗濯物3が収納された各ポケット4が位置し、かつ、各ポケット4の口部1が、裏返された袋体2の底部2A側に向く姿勢となり、しかも、この裏返された袋体2の口部1は、前記ゴム紐6Aの弾性復元力によって絞込まれて袋体2の開口5が収縮するから、ポケット4の収納空間12に収納された洗濯物3の抜け出しが抑制されることとなる。

【0025】そして、前記洗濯物3をこの状態のまま洗濯機等により洗濯する。また、洗濯が完了した後は、洗濯物3を収納したまま乾燥させることができる。

【0026】尚、前記袋口部5Aに設けられているルーバ状の吊下げ紐17は、フック等(図示せず)に引っ掛けて、自然乾燥する際に用いられる吊下げ手段である。

【0027】上記洗濯用ネットから洗濯物3を取り出す場合には、裏返された袋体2を、前記裏返し操作とは逆の手順で裏返して、両ポケット4を袋体2の外面に位置させ、各ポケット4の収納空間12から洗濯物3を取り出せばよい。

【0028】[第2実施形態]図8は、本発明の洗濯用ネットの第2実施形態を示し、二つの口部1を備え、かつ、裏返し可能に形成されたネット状生地製の袋体2の外面2aに、洗濯により傷み易いストッキングやランジェリー等の洗濯物3が出し入れ自在に収納されるネット状生地製の2つのポケット4を設けて構成されている。

【0029】前記袋体2の各口部1には、その開口5を弾性的に収縮させる弾性絞り体6が前記第1実施形態と同様に設けられている。また、前記各ポケット4の口部9は、袋体2の一方の口部1側に向かって開口するように構成されているとともに、前記各ポケット4の口部9には、その開口8を弾性的に収縮させる弾性絞り体10が前記第1実施形態と同様に設けられている。

【0030】その他の構成は前記第1実施形態と同一であり、第1実施形態に記載した構成部分と同一構成又は同一機能を有する構成部分には同一番号を付記してその説明を省略する。また、当該第2実施形態の洗濯用ネットの使用方法是、袋体2の裏返し操作を、該袋体2の両開口5の何れを通して也行なえることを除いて、前記第1実施形態と同様であるから、その説明も省略する。

【0031】[その他の実施形態]

① 前記各実施形態では、袋体2の外面2aにポケット4を2つ設けたが、これに限定されるものではなく、洗濯物3の分別数を増大するために、袋体2の外面2aにポケット4を3つ以上設けて実施してもよい。

② 前記各実施形態では、袋体2を2枚のネット状生地

14から形成したが、これに限定されるものではなく、1枚のネット状生地を袋状に縫製して袋体2を形成してもよい。

③ 前記各実施形態では、袋体2の口部1に形成された排通路7に弾性絞り体6の一例であるゴム紐6Aを押設して、袋体2の開口5を弾性的に収縮させたが、これに限定されるものではなく、例えば、袋体2の口部1に、その開口5を弾性的に収縮させる状態で、弾性絞り体6の一例であるゴムバンドを縫着して実施してもよい。

④ 前記各実施形態では、袋体2に縫着されるネット状生地11の開口形成箇所9aに形成された排通路13に弾性絞り体10の一例であるゴム紐10Aを押設して、ポケット4の開口8を弾性的に収縮させたが、これに限定されるものではなく、例えば、ネット状生地11の開口形成箇所9aに、ポケット4の開口8を弾性的に収縮させる状態で、弾性絞り体10の一例であるゴムバンドを縫着して実施してもよい。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の洗濯用ネットの第1実施形態を示す斜視図

【図2】本発明の洗濯用ネットの第1実施形態を示す縦断面図

【図3】袋体を裏返した状態の縦断面図

【図4】洗濯用ネットの使用方法的説明図で、洗濯物をポケットに収納する前の斜視図

【図5】洗濯用ネットの使用方法的説明図で、洗濯物をポケットに収納した状態の斜視図

【図6】洗濯用ネットの使用方法的説明図で、袋体の裏返し途中の斜視図

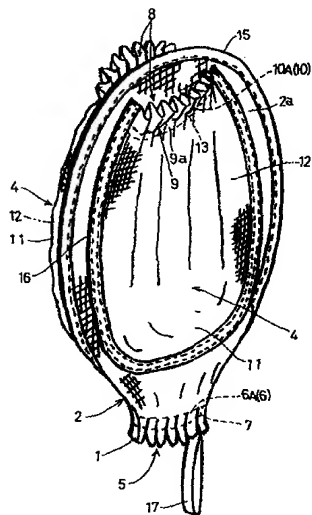
【図7】洗濯用ネットの使用方法的説明図で、袋体の裏返した状態の斜視図

【図8】本発明の洗濯用ネットの第2実施形態を示す縦断面図

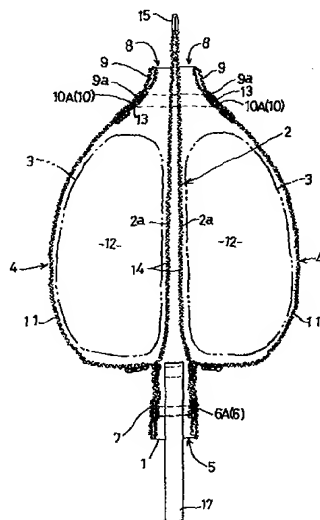
【符号の説明】

- 1 口部
- 2 袋体
- 2a 外面
- 3 洗濯物
- 4 ポケット
- 5 開口
- 6 弾性絞り体
- 8 開口
- 9 口部
- 9a 開口形成箇所
- 10 弾性絞り体
- 11 ネット状生地

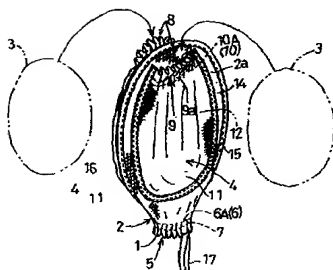
【図1】



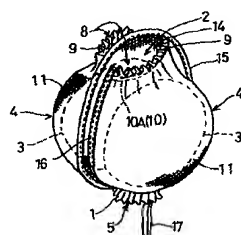
【図2】



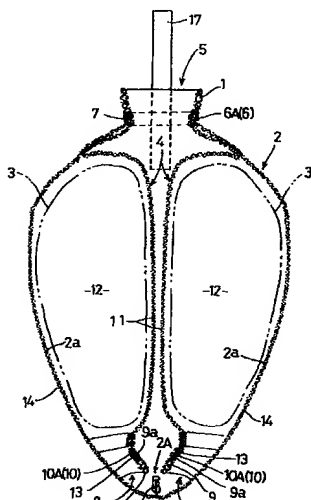
【図4】



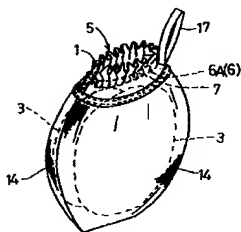
【図5】



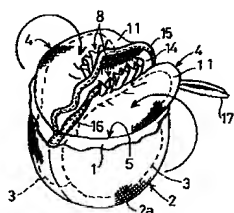
【図3】



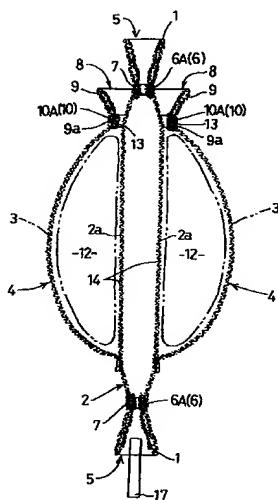
【図7】



【図6】



【図8】



【手続補正書】

【提出日】平成12年2月17日（2000. 2. 17）

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 裏返し可能に形成されたネット状生地製の袋体の外面に、洗濯物が出し入れ自在に収納されるネット状生地製の複数のポケットが設けられている洗濯用ネットであって、前記袋体が一つの口部を備え、前記各ポケットの口部が、前記袋体の裏返し時に該袋体内の底部側に向かって開口するように構成されている洗濯用ネ

ット。

【請求項2】 前記各ポケットの口部には、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている請求項1記載の洗濯用ネット。

【請求項3】 前記各ポケットが、前記袋体の外面に重ね合わせたネット状生地地の開口形成箇所を除く周縁部を縫着して形成されているとともに、前記弾性絞り体が、前記袋体に縫着されるネット状生地地の開口形成箇所のみが絞り込まれる状態で該開口形成箇所に沿って挿設されている請求項2に記載の洗濯用ネット。

【請求項4】 前記袋体の口部には、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている請求項1～3のいずれか1項に記載の洗濯用ネット。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】本発明の請求項1による洗濯用ネットの特徴構成は、裏返し可能に形成されたネット状生地製の袋体の外面に、洗濯物が出し入れ自在に収納されるネット状生地製の複数のポケットが設けられている洗濯用ネットであって、前記袋体が一つの口部を備え、前記各ポケットの口部が、前記袋体の裏返し時に該袋体内の底部側に向かって開口するように構成されている点にある。上記特徴構成によれば、洗濯物を収納するポケットが複数設けられているから、洗濯時に、複数の洗濯物を種類等に応じて各ポケットに分別して収納することができる。そして、ポケットに洗濯物を収納した状態で袋体を裏返すと、裏返された袋体の内面に洗濯物が収納された各ポケットが位置するから、複数のポケット内の洗濯物の抜け出しが同時に抑制されることとなる。それ故に、複数の洗濯物を、ポケット数に応じた範囲内で自由に分別して洗濯することができるものでありながら、ポケット数に拘わらず袋体を一度裏返すだけで、各ポケットに収納した洗濯物の抜け出しを同時に抑制することができるから、使用に際しての煩わしさを軽減することができる。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正内容】

【0006】更に、袋体を裏返し操作したときには、各ポケットの口部が、裏返された袋体内の底部側に向かって開口するから、裏返された袋体自体が各ポケットの口部に対する蓋の役割を積極的に果たすため、ポケット内の洗濯物の抜け出しを更に抑制することができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正内容】

【0007】本発明の請求項2による洗濯用ネットの特徴構成は、前記各ポケットの口部に、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている点にある。上記特徴構成によれば、弾性絞り体の弾性的収縮による各ポケットの口部の絞り込みにより、ポケット内から洗濯物の抜け出しを抑制することができ、洗濯物の抜け出し抑制効果を高めることができる。それでいて、弾性絞り体を弾性力に抗して伸張操作することによって各ポケットの口部を自由に拡大開口させることができるから、弾性絞り体の存在がポケットに対する洗濯物の出し入れの支障となることはない。

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正内容】

【0008】本発明の請求項3による洗濯用ネットの特徴構成は、前記各ポケットが、前記袋体の外面に重ね合わせたネット状生地地の開口形成箇所を除く周縁部を縫着して形成されているとともに、前記弾性絞り体が、前記袋体に縫着されるネット状生地地の開口形成箇所のみが絞り込まれる状態で該開口形成箇所に沿って挿設されている点にある。上記特徴構成によれば、袋体の外面に重ね合わせたネット状生地を縫着するだけでポケットを形成することができるばかりでなく、洗濯物の抜け出しを抑制するに当たっても、ネット状生地地の開口形成箇所のみを絞り込み状態で弾性絞り体を挿設するだけで済むから、ネット状生地地の使用量の低減化とポケット製作工程数の削減とによって、製造コストの低廉化を図ることができる。

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】変更

【補正内容】

【0009】本発明の請求項4による洗濯用ネットの特徴構成は、前記袋体の口部に、その開口を弾性的に収縮させる弾性絞り体が設けられている点にある。上記特徴構成によれば、弾性絞り体の弾性的収縮による袋体の口部の絞り込みにより、裏返された袋体内からの洗濯物の抜け出しを抑制することができ、洗濯物の抜け出し抑制効果を一層高めることができる。それでいて、弾性絞り体を弾性力に抗して伸張操作することによって袋体の口部を自由に拡大開口させることができるから、弾性絞り体の存在が袋体の裏返し作業の支障となることはない。

PAT-NO: JP02000229197A
DOCUMENT-IDENTIFIER: JP 2000229197 A
TITLE: NET FOR WASHING
PUBN-DATE: August 22, 2000

INVENTOR-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
HAZUTANI, NOBUHIKO	N/A

ASSIGNEE-INFORMATION:

NAME	COUNTRY
AISEN KOGYO KKN	A

APPL-NO: JP11031305
APPL-DATE: February 9, 1999

INT-CL (IPC): D06F035/00

ABSTRACT:

PROBLEM TO BE SOLVED: To reduce troubles in use by providing a plurality of pockets, into which laundries can be stored and from which laundries can be taken out, on the outer side of a bag body made of netlike cloths which can be turned inside out.

SOLUTION: Bag body 2 is formed by laminating two flexible netlike cloths 14 each having water-permeable meshes and sewing the peripheries thereof, excluding a portion corresponding to a mouth part 1, together with a bias tape 15. Further, an elastic contraction body 6 is provided on the mouth part 1 of the bag body 2 to elastically contract an opening 5 of the body 2. Two pockets 4 made of netlike cloths for receiving a laundry 3, which is susceptible to damage when it is washed, are provided on the outer surface of the bag body 2. The mouth 9 of each of the pockets 4 is opened to the bottom within the body 2 when the body 2 is turned inside out, and an elastic contraction body 10 is provided on the mouth 9 of each pocket 4 to elastically contract an opening 8 of the pocket 4.

COPYRIGHT: (C)2000, JPO